

＜本郷キャンパス＞
学校法人文京学園
文京学院大学経営学部・外国語学部・
保健医療技術学部／大学院／文京学院
大学生涯学習センター
〒113-8668 東京都文京区向丘1-19-1
☎大 03-3814-1661 生涯 03-5684-4816
文京学院大学文京幼稚園
〒113-0023東京都文京区向丘 2-4-1
☎幼 03-3813-3771

＜ふじみ野キャンパス＞
文京学院大学人間学部・保健医療技術学部
／大学院／文京学院大学ふじみ野幼稚園
〒356-8533 埼玉県ふじみ野市亀久保1196
☎大 049-261-6488 幼 049-262-3806

＜駒込キャンパス＞
文京学院大学女子高等学校／文京学院
大学女子中学校
〒113-8667 文京区本駒込 6-18-3
☎03-3946-5301



平成 26 年(2014 年)
7 月 31 日
第 699 号
発行
学校法人文京学園
http://bgu.ac.jp

文京学院は、平成26年10月23日に創立90周年を迎えます。

中高 新コース「スポーツサイエンス」

「説明祭」で魅力を語る

平成27年度からスタートする新コース、スポーツサイエンス（一貫部）／スポーツ科学（高等部）の説明と部活動体験を合わせた「説明祭」が、7月12日、中学・高校の受験者を対象に駒込キャンパスで開催され、200名を超える参加がありました。文京学院の「新しいチャレンジ」への姿を覗いていただきました。



熱い思いを語る(左から)吉田監督、田原さん、稲田さん、山田監督、沢柳顧問

本校新構想(下段「Green Spirits」参照)のひとつ「スポーツサイエンス」は、「スポーツこそがグローバル、スポーツの学びを通して、リーダーシップを持つ人材を育てる」ことをスローガンに掲げています。それを実践するため、今年度より「スポーツ教育センター(清水直樹センター長・教頭)が駒込キャンパスに新設されました。この中には、これまで部活の顧問に任されてきた選手の育成を組織的に行う統括機関「スポ学塾」があり、大学の研究機関や外部指導員のサポートを受け、スポーツを科学的にとらえることで、より効果的に「人間力」を高める指導

を実施しています。「説明祭」第一部では、佐藤芳孝校長の挨拶に続き、床爪克全教諭が「新構想」について解説。来場者と同コースの内容をより深く理解していただくため、次の5名が登場し、個々のこれまでの体験を基に、スポーツや勉学への思いを語りました。

★吉田岳史監督【高校バレー部監督・高校教諭／中学監督時代に全国優勝4回、高校監督就任以来、インターハイに4回(準優勝1回・3位2回)、春高バレー(準優勝1回)に9回出場。「個」の良さをチームに生かす指導を実施】

★田原愛里さん【高校バレー部員3年／2013年、日本女子ユース代表として世界ユース大会に出場し、セッターとして第1位の評価を得た。チームは5位入賞となり、世界で戦うためのノウハウを事前に知る大切さを実感】

★稲田有里さん【高校サッカー部2年／文武両道で活躍。SSHで外反母趾の調査・研究を実施し、結果をスポーツ障害の防止に役立てたいと考える。将来は、海外青年協力隊に入り、理科教員として貢献が夢】

★山田ゆり香監督【中学サッカー部監督／中学時代にテニスイエナに所属。日テレ・メニーナに所属。全国優勝2回。大儀見優季・岩清水梓・有吉佐織各選手と学生時代にチームメイトとしてピッチに立ち、監督の道へ。本校中学サッカー部監督に就任し、生徒たちを指導したいと希望】

★澤柳優子顧問【中高教諭・キャリア指導部長・ダンス部顧問／体育大学で体操(デンマーク)、33歳で同体育祭(スウェーデン)に出場。スポーツに一生関わりたいと希望】

第二部では、部活動体験を実施。スポーツウェアに着替えた児童・生徒たちが、本校生徒と一緒に汗を流しました。音楽室では吹奏楽部体験。その他合唱部、ギター部、軽音楽部のライブや、ダンス部、演劇部の発表、マドレーヌ焼き体験、個別相談会なども。近郊から参加したご家族からは、「塾の先生から勧められて参加。大きな改革のうねりを感じて新鮮」「小学校からクラブチームで鍛えた力を文京学院で試してみたい」など前向きな感想が聞かれました。

佐藤芳孝

中学・高校校長

活動、科学塾、SSクラブ、タイ提携校との共同研究、マレーシアフィールドトリップ、妙高自然教室、小笠原自然教室などのプログラムがあります。

◆グローバルスタディーズ(一貫部)／国際教養(高等部)

グローバルな枠組みで世界や社会を幅広く学びます。アドバンストクラスは、国際舞台を念頭に使える英語力を身につける。海外大学や国際系大学を目指します。スタンダードクラスは、多様な進路を前提に、英語による会話能力、クリエイティブな発想を重視します。いずれのクラスにも、国際塾、海外留学、海外大学英語集中講座などのプログラムが用意されています。

◆スポーツサイエンス(一貫部)／スポーツ科学(高等部)

スポーツと勉学の両立を通して、ライフスキルを身につけることを目的とし、リーダーシップやコミュニケーション能力に秀でた人材を育成します。生徒の体力強化、心理面のフォローを目的に「スポ学塾」を設立し、コースの学びをサポートします。海外とのスポーツ交流があります。各コース、多くの有能な生徒の入学を期待しております。

Green Spirits

中高新構想(コース制の導入)

従来、中学は文理・特進クラス、高校は英語・理数・特進・文理クラスという形で募集していましたが、しかし、グローバル人材の育成という将来のキャリア形成を前提とした教育にシフトした現在、単なる習熟度別のクラス分けだけでは、キャリアという視点がぼやけてしまっているのではないかと考えるに至りました。

本校は、5年前よりキャリア教育の充実を学校の経営方針として進めてきましたが、具体的なキャリアデザインを生徒に促すことで、より目的をもった自律的な学びが実践できると考えています。それがコース制の導入です。

◆アドバンストサイエンス(一貫部)／理数キヤリア(高等部)

科学で社会をデザインする能力を身につけることを目的とした学びであり、スーパーサイエンスハイスクール(SSH)活動の知見をベースとした中高6年理数教育を実践します。研究テーマの設定による実験、フィールドスタディ、研究会・学会での発表を重視し、大学での研究活動レベルに耐える研究力を獲得します。SSH

大学

カブリヨ大学、マレーシア国民大学

留学生がインターンシップ報告会

人間学部児童発達学科と保健医療技術学部理学療法学科がインターンシップ生として受け入れた留学生たちが、ふじみ野キャンパス大会議室において、関係者を前に報告会を開きました。

カブリヨ大学(米国)

7月11日、加須屋裕子人間学部教授がインターンシッププログラムの概要説明と留学生の紹介をした後、Melissa Miranda(メリッサ・ミランダ)さんとMireya Reyes(ミレヤ・レイエス)さんが報告をスタート。ホストファミリーとなった本学とふじみ野幼稚園関係者の田嶋家、福田家、軽部家、西浦家での心尽くしの食事、新宿の雑踏に対する驚き、川越の歴史ある街並みの散策などの思い出を話した後、いよいよ本題に。

ふじみ野幼稚園での5日間の実習、文京幼稚園やこどものもり まつぶし幼稚園の見学の際、子どもたちが様々な遊具を使って自由に遊び、カラフルな絵を描く姿に、ふたりは「アメリカの公立施設では、子どもは成長過程にあり、大人の手助けが必要と考えるが、ここでは子どもの能力を信頼していることに感動した」と報告。日米の幼児教育の違いを目の当たりにしたふたりは、「吸収したことをカブリヨカレッジでも実践したい」と意欲を新たにしました。

マレーシア国民大学

7月25日、福井勉保健医療技術学部長の挨拶に続き、Lim Ee Von(リム・イー・ボン)さん、Yip Chen Leng(イップ・チェン・ラン)さん、Chan Lai Jie(チャン・ライ・ジエ)さんが報告を開始。まずは、ホストファミリーの三幣晃代さん(臨床検査学科1年)と、山崎美緑さん(理学療法学科3年)家族との日常を紹介。

続いて、本学保健医療技術学部の教員陣に指導を受けたお礼と、聖マリアンナ医科大学東横病院、高島平中央総合病院、海老名総合病院での研修について報告。日本とマレーシアの理学療法における違いは、「1週間の治療における理学療法士の人数は日本が多い」「マレーシアでは電子機器や筋肉強化の治療内容を好み、日本では徒手での治療が多い」「マレーシアの私立・国立病院では理学療法において医療費に差があるが、日本は均一」と分析しました。

発表に当たっては、昨年マレーシア国民大学でインターンシップを体験した理学療法学科4年の竹内咲子さん、北山達也さん、黒岩明宙さん、高橋千央さんが補足説明を行い、日常生活の世話も担当しました。最後に福井学部長から留学生3名に修了証が手渡され、一同拍手で祝福しました。

前列左から2人目がイップさん、リムさん、チャンさん、中列左から2人目が北山さん、竹内さん、高橋さん、後列中央が黒岩さん

前列左から2人目がメリッサさん、左から3人目がミレヤさん

7月11日、加須屋裕子人間学部教授がインターンシッププログラムの概要説明と留学生の紹介をした後、Melissa Miranda(メリッサ・ミランダ)さんとMireya Reyes(ミレヤ・レイエス)さんが報告をスタート。ホストファミリーとなった本学とふじみ野幼稚園関係者の田嶋家、福田家、軽部家、西浦家での心尽くしの食事、新宿の雑踏に対する驚き、川越の歴史ある街並みの散策などの思い出を話した後、いよいよ本題に。

ふじみ野幼稚園での5日間の実習、文京幼稚園やこどものもり まつぶし幼稚園の見学の際、子どもたちが様々な遊具を使って自由に遊び、カラフルな絵を描く姿に、ふたりは「アメリカの公立施設では、子どもは成長過程にあり、大人の手助けが必要と考えるが、ここでは子どもの能力を信頼していることに感動した」と報告。日米の幼児教育の違いを目の当たりにしたふたりは、「吸収したことをカブリヨカレッジでも実践したい」と意欲を新たにしました。

マレーシア国民大学

7月25日、福井勉保健医療技術学部長の挨拶に続き、Lim Ee Von(リム・イー・ボン)さん、Yip Chen Leng(イップ・チェン・ラン)さん、Chan Lai Jie(チャン・ライ・ジエ)さんが報告を開始。まずは、ホストファミリーの三幣晃代さん(臨床検査学科1年)と、山崎美緑さん(理学療法学科3年)家族との日常を紹介。

続いて、本学保健医療技術学部の教員陣に指導を受けたお礼と、聖マリアンナ医科大学東横病院、高島平中央総合病院、海老名総合病院での研修について報告。日本とマレーシアの理学療法における違いは、「1週間の治療における理学療法士の人数は日本が多い」「マレーシアでは電子機器や筋肉強化の治療内容を好み、日本では徒手での治療が多い」「マレーシアの私立・国立病院では理学療法において医療費に差があるが、日本は均一」と分析しました。

発表に当たっては、昨年マレーシア国民大学でインターンシップを体験した理学療法学科4年の竹内咲子さん、北山達也さん、黒岩明宙さん、高橋千央さんが補足説明を行い、日常生活の世話も担当しました。最後に福井学部長から留学生3名に修了証が手渡され、一同拍手で祝福しました。

前列左から2人目がイップさん、リムさん、チャンさん、中列左から2人目が北山さん、竹内さん、高橋さん、後列中央が黒岩さん

前列左から2人目がメリッサさん、左から3人目がミレヤさん

高校 SSH(スーパーサイエンスハイスクール)便り⑮

「数学」と「食品化学」講座で学ぶ

文部科学省から都内女子校初のSSHの指定を受けた本校では、日々、校内外の専門家による指導が展開されています。生徒たちは科学・数学分野の知識を次々と吸収し、能力を高めています。

数学特別授業



数字の不思議を体感した「数学特別授業」

7月9日、高一理数クラス対象の「数学特別授業」が行われました。「きみはどの貨幣を選ぶ？」をタイトルに、東京理科大学理学部第一部数学科清水研究室の研究者3名が講師を務めました。課題は、「あなたがある国に行くとしたら、その国では、支払いをした時にお釣りをくれないシステムになっている。しかも、日本円からは2種類のお金としか換金できません。その2種類を組み合わせた時に、何円が払えるでしょうか。そして、どんな数を選んだ時に、なるべく多く

東京海洋大学特別講座(SSクラブ)

7月18日、東京海洋大

「ノニジュースに関する講座」を熱心に受講



7月12日、ジャシーホルにおいて「スポーツ障害の予防」をテーマに、中高の運動部員300名を対象としたスポーツ学塾の講座が開かれました(主催「スポーツ教育センター」)。

中高 スポーツ教育センター主催「スポーツ学塾」

「スポーツ障害の予防」講座に運動部300名

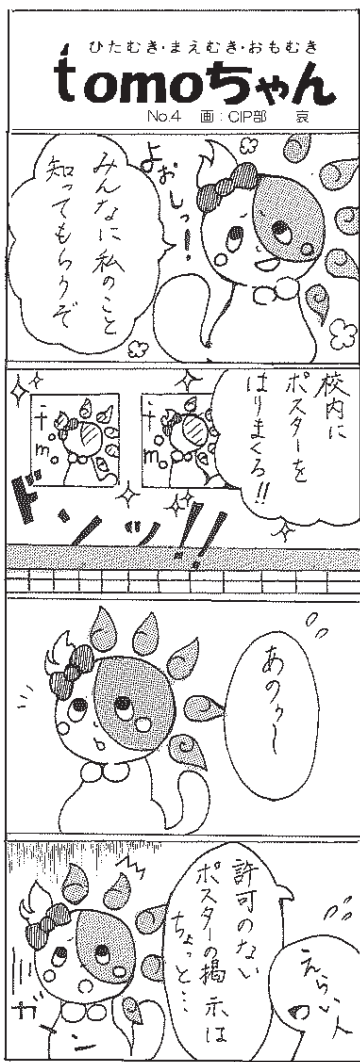


近藤講師

講師は、文京学院大学スポーツマネジメント研究所(福井勉所長)の近藤崇史研究員。同研究所は、三次元動作解析装置を用いた力学研究(パフォーマンス向上、スポーツ障害の発生要因および予防)を主に、企業・スポーツ業界からの依頼にも対応しています。当日の講座内容は、「スポーツ障害、スポーツ障害の予防」を主に、企業・スポーツ業界からの依頼にも対応しています。当日の講座内容は、「スポーツ障害、スポーツ障害の予防」を主に、企業・スポーツ業界からの依頼にも対応しています。

例えば「スポーツ障害」とは、転倒や衝突といった一度の強い外力によって起こる骨折、脱臼、捻挫など突発的な外傷で予防は困難。もし、起こった場合はR1

例えば「スポーツ障害」とは、転倒や衝突といった一度の強い外力によって起こる骨折、脱臼、捻挫など突発的な外傷で予防は困難。もし、起こった場合はR1



個々それぞれ得意・不得意の姿勢があり、例えば前屈が苦手



6月18日、本園の夏の風物詩「スイカ割り」が行われました。



お友だちのエスコートで「エイ！」

就寝前には、大学へ行き探検気分を味わったり、就寝時には、みんなで敷いた布団で一緒に寝たり、日頃できないことを楽しく体験

幼稚園

幼稚園の夏行事

文京幼稚園

「スイカ割り」

6月18日、本園の夏の風物詩「スイカ割り」が行われました。

母さん方によって美しく切り分けられ、再び園児の前に登場! 広げた新聞紙の上に、みんな上手に種を吹き出して、瑞々しい夏の味を楽しみました。

「お泊り保育」

7月18日の午後から19日の朝まで、幼稚園内で年長組の「お泊り保育」が行われました。



シーツを敷くのも楽しい作業

大学 本郷キャンパス

「ジョブフェア」で就活生応援

7月2日、本郷キャンパス・メセナで4年生対象の学内合同説明会「ジョブフェア」が開催され、延べ168名の就活生が参加しました。



本学OGが後輩に対応

第2部では、21社の企業がブースを構え、自社PRのみならず学生たちへの就活アドバイスも行いました。業種は、IT・システム開発、人材派遣・運営、鉄鋼・金属製品専門商社、金融・保険、不動産管理、食品商社等多様多様。中には、本学の卒業生が卒業証



株ネオキャリアのセミナーで自分を振り返る